

DPFの洗浄・長寿命化で交換コスト節約 シージーエムのエキゾースト・ストリーム

一昔前まで大気汚染の主要な原因の一つだったディーゼルエンジンのクリーン化に貢献したのがDPF（ディーゼル微粒子捕集フィルター）装置。高額な交換コストがユーザーの悩みだったが、（有）シージーエム（美瑛）が洗浄・長寿命化の技術を確立。専用装置の「エキゾースト・ストリーム」の販売を開始した。

DPFを長期間使用しているとカーボンやアッシュなどがフィルターに目詰まりして性能が低下、そのまま使用し続けるとエンジン全体に悪影響を及ぼす。このため一定の距離を走行した後はDPF装置を交換しなければならぬ。その費用は乗用車で30～40万円、4

トラックで70～80万円、大型トラックで120～130万円ほど。ユーザーにとり重い負担だった。しかし、日本以上にディーゼルが普及している欧州では、DPF洗浄が広く行われている。シージーエムの荒川亘社長は日本でも洗浄技術を確立したいと考え、2018年に開発を開始した。しかし高温でフィルターにこびりついたカーボンやアッシュを除去するのは容易ではなく、試行錯誤が続いた。水温や水圧を変えながらテストを繰り返して、化学品メーカーの支援を受けてオリジナルの洗剤も開発した。ようやく技術が確立し、機械メーカー（株）エフ・イーや（有）山中車両工業所の協力も得て、DPF洗浄装

置「エキゾースト・ストリーム」が完成した。DPFの目詰まりで性能が低下していたエンジンも、エキゾースト・ストリームでカーボンやアッシュを取り除けば性能を回復できるという（目詰まりしたまま放置されると洗浄しても再生できなくなる）。

DPF洗浄は道内だけでなく、日本全国で必要とされている技術。このため荒川社長は総代理店に住友商事北海道（札幌市）を選んだ。このほ



内部から噴き出す液剤でフィルターをキレイに

か自動車整備機器販売会社のアルティア（東京都）とも協力関係を結んだ。

「DPFを洗浄して長く使用することは、事業者やユーザーの負担を減らすだけでなく、SDGsにも合致します。今後は政府にもこの技術の意義を認めてもらい、広く普及させていきたいですね」（荒川社長）。

機器販売価格は未定だが、洗浄の料金は交換の10分の1程度で済むという。問い合わせはシージーエム ☎0166・92・2877まで。

動画サイトYouTubeではエキゾースト・ストリームがフィルターをきれいに洗浄する様子を収録した動画が公開されている（「エキゾーストストリーム」で検索）。

エキゾースト・ストリーム

EXHAUST STREAMで DPFを洗浄・長寿命化

ディーゼル車の維持コスト削減に貢献



SE-01 型
特許取得済
意匠登録済



交換の約10分の1
大幅コストカット

誰でも使える
セット後自動洗浄

専用ブラケットで
作業工程を短縮

（有）シージーエム 本社 美瑛町幸町2丁目5-30 ☎0166-92-2877 （DPF洗浄の予約受付中）